



広 報

わ か さ

No.134 2016. 6



坂野佳彦

大阪府高槻市出身、44歳。京都でサラリーマンとして勤務し、5年前に就農するため滋賀県高島市へ移住。今年2月1日から協力隊として西田地区で梅栽培を研修中。3年後には梅農家として独立することを目指す。

宇野早希

若狭町山内出身、27歳。料理やお菓子づくりが好きで、岐阜の短大を卒業後、栄養士として7年半保育園に勤務し、給食の管理をしていた。アレルギーや離乳食などの対応も学び、その経験を別の形で活かせたらと地元の協力隊に応募した。2014年11月から協力隊として道の駅の運営を学び、道の駅三方五湖オープンと同時に店長に就任。特産品や新商品開発などにも携わりたいと思っている。

We are

地域おこし協力隊

若狭町チームです。

あるおだやかな春の日...若狭町で活躍する4人の地域おこし協力隊のみなさんに集まっていただき、縄文ロマンパークで座談会を開きました。協力隊としての活動、若狭町のことなど、それぞれの目線で語ってくださいました。

阪野 真人

愛知県出身 35 歳、家族は妻（若狭町出身）、二女、一男。高校卒業後、野外活動などを学ぶ専門学校へ。2004 年パムコ在籍。2005 ～ 2016 年、ラムサール条約に指定された北海道霧多布湿原の民有地の買収を NPO で行っていた。今年 4 月 1 日から協力隊として政策推進課の空き家・次世代定住に携わっている。

伏見 勇希

宮城県石巻市出身、33 歳。つい先日結婚したばかり。東京で IT 企業のシステムエンジニアをしていたが、年齢と共に、モノ作りから管理職へと変化してきた。モノづくりという意味で農業をやってみたいと思うようになり、東京で開かれた新農業人フェアに参加し、農楽舎と出会った。農業未経験者でも受け入れてもらえる農楽舎に魅力を感じ農楽舎を訪れたこともある。今年 4 月 1 日から協力隊として梅ヶ原で梅栽培を研修中。現在は兼田の宿舎に住んでいるが、梅ヶ原へ引っ越す予定。

「地域おこし協力隊」って？

「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」「人とのつながりを大切にして生きていきたい」「自然と共存したい」「自分の手で作物を育ててみたい」...今、都市に住む人たちがさまざまな理由で豊かな自然環境や歴史、文化などに恵まれた「地方」に注目しています。

地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化などに悩む地方自治体が都市住民を受入れ委嘱。農林漁業の応援、住民の生活支援などの「地域協力活動」に従事してもらい、あわせてその地域への定住・定着を図りながら、地域の充実・強化を目指す総務省の取り組みです。具体的には、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、地方自治体が「地域おこし協力隊員」として委嘱して、一定期間以上、農林漁業の応援、住民の生活支援などの各種の地域協力活動に従事してもらいながら、その地域への定住・定着を図る意欲的・積極的な取組みに、総務省として必要な支援を行っています。

地域おこし協力隊は、全国で 2,625 人が活躍しています（平成 27 年度）。そして、昨年実施した地域おこし協力隊定住状況等調査によれば、任期終了後、隊員の約 6 割は引き続き同じ地域に定住しており、同一市町村内に定住した隊員のうち約 2 割の方が起業しています。（総務省ホームページより）



自分で示して納得してもらおう（さかの）



豊かさの基準は多様であってほしい（ばんの）



協力隊座談会 ー 縄文ロマンパーク



若狭町に住んで感じること

阪野：2004年に若狭町にいた時と、変わったこと変わらないことがあるなあと思います。例えば、当時はこんなに獣害柵が整備されておらず、獣害が増えたのか、整備されていなかったものが整備されたということなのか...一方で人々の雰囲気、人間性は変わっていないなと思いました。でも子どもが減ったと感じる。今は切迫に住んでいるのですが、子どもがいなくて、うちの子の声が谷間にこだましています（笑）残っているものは残していけたらいいなあ。

坂野：そうですね、先日多由比神社の祭りに参加して、伝統を守っていくことも大事だと思いました。

伏見：東京に住んでいたもので、比べると、人柄の良さを感じます。今住んでいる住宅でも、少し外で作業をすると子どもたちが話しかけてくるし、たいしたもん屋さんの人たちとも会話をすることが多いし、人との関わりが深いですね。

宇野：私は高校まで地元に住んで

が、「観光」という目線で町を見たことがなかったんです。今は「道の駅三方五湖」にいますので、特に三方地域のことを知ることができます。先日、大敷網漁に連れて行ってもらったんですが、とても素晴らしかった。朝は早くて辛かったけど、船での様子や風景はもちろん、荷揚げのとき集落のお母さんたちが上がった魚を買いに来ているような、そんな漁村の朝の様子がとてもよかったです。「観光」という点では上中地域の方が弱い気がするのが気にかかっていますね。あと、鳥羽の霧はすごいなあと改めて思ってます（笑）

阪野：うん、若狭町の豊かさの基準＝お金だけではなく、多様であってほしいですね。僕は都会よりこちらの方が豊かだなと感じます。

伏見：以前は、朝から夜中までコンピューターに向かう生活で。家と職場の往復で外とのつながりもなくなっていました。そんな中で農業に興味を持ったのは、「朝起きて働いて夕方帰って夜には寝る」という生活に、生きている実感があると思ったからでしたね。

協力隊員として

阪野：移住定住は活動範囲が広いので、任期の3年間で自分が何をするか、何をしたいか、見せていこうと思っています。

伏見：以前若祭で食べた小林さんの梅干しがとてもおいしくて。うまさで勝負できるものだと思います。でも福井梅の存在は、新農業人フェアで初めて知ったんです。それくらいの知名度だから、今後もっと広げて行きたいです。結果は自分次第。僕は安定よりやりがいの独立志向なので、農業で生きて行きたいと思っています。

坂野：うん。農業は保守的なところもあり拒絶反応もあるかもしれないけど、やるしかない。示して納得してもらえればと思っています。まだ若狭町の豊かな自然や環境が生かし切れていないのがもったいない。稲刈りひとつとっても、外国の人にとってはとても魅力的に映るし、体験してもらっても喜ばれますよね。

伏見：そうですね。最近、妻が自動車教習所に通っていて、そこには県外

や海外の人も通学しています。この間、若狭町を案内したんです。レインボーラインに行ったら、三方五湖と日本海が一度に見える場所に感動していました。自然のみで人工物がない風景はとても珍しいと思う。こういうことを全国に発信したいですね。

まちづくりのこと

坂野：よく町づくりを後追いすることがありますが、ブームだけじゃないおもしろいものを始められるといいなあって。例えば高槻市で10数年続いて来た「高槻ジャズストリート」は、初めは取って付けたようなものだと思っていたんですが、毎年続けるうちに定着するだけでなく広がりを見せ、今は他の町が真似をするようになってきました。若狭町と高槻市は姉妹都市だし、そんな催しもやれたらいいなと思っています。

宇野：私が7年生活した岐阜は田舎でも都会でもない場所でしたが、仕事だけにとらわれず、異業種の方との交流もあって、名古屋などにもよく出かけ

たり。そんな自由さや、あちらのカフェ文化・外食文化が若狭町にもあったらいいと思います。みんなが集まれる場所、人に勤められるような定番の場所ですね。

阪野：わかるなあ、集まれる拠点があって、そこに集まってくる仲間と何かやるっていうのはいいなと思いますね。何かできるのかもしれないね。

宇野：梅の話ですけど、あの香りって種から出てるそうですよ！実は種を使った新商品も考えていて...

3人：さすが栄養士！楽しそう...

阪野：僕らは協力隊という共通項で世代やジャンルを超えて話せるし、お互いに応援しあってまた集まりましょうね！

若狭町のみなさんへ！

4人：いろんな人と仲良くやっていきたいので、世話を焼いてください(笑) そしていっぱい教えてください。若狭町のみなさんが当たり前だと思っていることが、私たちがとても知りたいことだったりします！



みんなが自然と集える場所を(さき)



味で勝負できる福井梅を広める(ふしみ)



【町 長】 森下 裕
【副町長】 中村 良隆
【教育長】 玉井 喜廣



若 狭 町 事

【役場三方庁舎】

総務課 45-9109	
課長	中村 俊幸
課長補佐	山口 勉
課長補佐	旭 明男
課長補佐(秘書)	堀田 美名子
管財・行革	青池 和哉
給与	井口 敦子
財政	玉井 克幸
選挙・法制・行政	澤 啓史
広報・CATV	上野 雄大
文書・統計	澤村 知里
財政・交付税	西野 友啓
運転手	小畑 耕司
施設管理	堤 富美夫

派遣	
嶺南広域連携室長	田中 秀明
嶺南広域連携室	早見 明哲
ふるさと財団	岩崎 誠
後期高齢広域連合	吉村 浩二
福井県	松宮 卓紀
休職	
育休(保育士)	森下 麻子
育休(保育士)	原野 めぐみ
育休(事務)	宮下 佳苗
育休(事務)	吉村 優子
育休(事務)	高橋 里奈

議会事務局 45-9117	
事務局長	藤本 齊
書記	北清水 佳代
管理事務	澤 政清

政策推進課 45-9112	
課長	森川 克己
課長補佐	中上 博昭
公共交通	宮田 奏枝
宅地分譲	山形 真大
地域づくり室	
室長(兼)	中上 博昭
協働のまちづくり	杉浦 康造
未来創造室	
室長	池田 和哉
次世代定住促進	河合 博文
地方創生・空き家	石倉 文晴
雇用・就業	宇野 祥子
(臨)地域おこし協力隊	阪野 真人

会計課 45-9100	
会計管理者・課長	蓮本 直樹
課長補佐	小嶋 巧
出納	石田 弥生
入札・検査	村松 芳行
出納	山口 明男

環境安全課 45-9126	
課長	深水 滋
課長補佐	大野 正樹
環境衛生	嶋津 忠英
住宅	河原 卓哉
環境保全	井上 尚志
環境衛生	松宮 和政
(臨)ゴミ収集	関 正勝
(臨)ゴミ収集	井上 俊雅
防災対策室	
室長	大南 輝也
防災・防犯	田中 隆
交通安全・消費者行政	増井 望美

税務住民課 45-9101	
課長	橋本 清考
課長補佐(滞納整理機構)	辻 靖明
課長補佐	赤尾 ますみ
課長補佐	大上 康子
住民税	井上 清一
固定資産税	金田 隆宏
国保税・住民税	中村 吉宏
滞納整理・たばこ税	三宅 翔
軽自税・収納	田邊 里果
固定資産税	藤森 将志
窓口・住基台帳	山口 浩幸
窓口・年金・人権	下南 侑加

建設課 45-9104	
課長	谷口 壽
課長補佐	岸本 晃浩
課長補佐	竹内 正
土地改良経理	石倉 美穂
土地改良	河村 謙哉
土地改良	出口 淳一
農業土木	中村 伸也
スマートIC	千田 茂
公共土木	中村 辰也
公共土木	石田 喜文
公共土木	今筋 平

産業課 45-9102	
課長	森下 精彦
課長補佐	中村 和幸
課長補佐	原田 太輔
農産振興	田辺 博之
農地管理	岡本 潔和
農政推進	三木 一彦
農労災・農業者年金	森下 ミカ
林業・水産・鳥獣害	金森 大輔
特産振興販売・食育推進室	
室長	松村 和浩
商業振興・地産地消	三宅 里美
特産振興・食育推進	奥村 知行
特産振興・商業振興	橋本 奈奈
(臨)地域おこし協力隊	坂野 佳彦
(臨)地域おこし協力隊	伏見 勇希

観光交流課 45-9111	
課長	泉原 功
課長補佐	宮田 雅秋
ツアー・観光施設	西村 学
道の駅・都市交流	清水 久貴
広域観光・観光誘客	今井 里美
若祭・外国人観光誘客	中村 知恵
観光統計・観光施設	田中 涼太
(臨)地域おこし協力隊	宇野 早希

水道課 45-9103	
課長	岡本 隆司
課長補佐	飛永 浩志
下水道	増井 兼一
下水道	二本松めぐみ
上水・工水	武田 信幸
上水道	入江 幸治
下水道	森口 正人
上水・工水	澁谷 太陽
(嘱)上水道	河村 敏夫
(嘱)下水処理場	田淵 裕宣
(嘱)熊川浄水場	東 幸雄
(嘱)熊川浄水場	澤 喜代志

教育委員会事務局	
事務局長	木下 忠幸
学校教育 45-9114	
局長補佐	三宅 宗左
教育庶務	吉村 文佳
教育庶務	清水 美加子
施設運営	塚本 真也
教育環境	加藤 章寿
学校安全	小林 大作
(臨)学校教育支援員	森岡 寿美
社会教育 45-2222	
局長補佐	石倉 治夫
公民館・生涯学習	河原 典史
社会体育・施設管理	今井 貴哉
青少年育成	百田 貢
社会体育・国際交流	山田 光基
施設管理	岡田 一也
国体推進室 45-2222	
室長(兼)	石倉 治夫
国体推進(兼)	河原 典史
国体推進(兼)	今井 貴哉
国体推進(兼)	百田 貢
国体推進(兼)	山田 光基

【パレア・歴史文化館・縄文】

パレア文化課 62-2508	
課長	飛永 恭子
課長補佐	田中 啓司
文化情報	下島 寛久
施設運営(音楽ホール)	植野 継男
施設管理	鳥居 正明
芸術振興(文化教室)	竹内 一博
文化団体(ギャラリー)	大野 真洋
(嘱)事務	深川 久美
図書館パレア館 62-2505	
課長補佐	瀬尾 照美
施設管理	江戸 章訓
運営管理	河原 昌之
司書	島田 亜由美
図書館三方館 45-9115	
課長補佐(兼)	瀬尾 照美
施設管理	田上 芳隆
(臨)司書	森下 由美香

(嘱)文化政策AD 長谷 光城

歴史文化課 62-2711	
課長	永江 寿夫
課長補佐	岡本 京子
文化財	吉村 卓也
文化財	山中 健至
文化財	岡本 晃明
若狭三方縄文博物館 (縄文環境室) 45-2270	
(嘱)館長	梅原 猛
副館長(兼)	永江 寿夫
課長補佐(室長)	青池 晴彦
施設・環境	上下 勝
名勝・運営	大下 祐市
学芸員	小島 秀彰
施設・体験	増井 真一
受付・運営	中村 友美

【役場上中庁舎】

上中サービス室	
*税務住民課所管	62-2700
室長	岡本 哲也
窓口・戸籍	中村 えり奈
窓口	下西 裕絵

健康課 62-2721	
課長	高橋 久直
総括課長補佐	河原 智恵美
課長補佐	霜中 典子
保健師	瀧口 陽子
保健師	河原 生乃
保健師	百田 聖子
保健師	崎田 典子
保健予防	森下 敏行
保健師	年光 仁美
保健師	中川 侑紀
(嘱)管理栄養士	三森 真由美
地域包括支援センター 62-2703	
所長	下坂 喜美子
高齢者福祉	高田 徳雄
介護予防	大下 裕子
総合相談	鳥羽 祐一朗
(臨)相談員	今井 ひろみ
(臨)介護支援専門員	河原 悦子
(臨)介護支援専門員	水江 智子
(臨)介護支援専門員	長谷 早苗
三方保健センター 45-1563	
所長	村田 雅子

福祉課 62-2703	
課長	小堀 勝弘
課長補佐	佐野 明子
課長補佐	松宮 登志次
介護保険	井上 貢一
障害者福祉	竹中 正鋭
介護保険	森下 雅広
社会福祉・介護	大下 誠之
後期高齢・社会福祉	松宮 克也
国民健康保険	江戸 祐輔
障害者福祉	田中 万理
高齢者福祉	高垣 匠
子育て支援室 62-2704	
室長	山本 裕之
保育事務	中西 みや子
施設管理	吉田 明史
明倫福祉会派遣	池田 純子
子ども・若者サポートセンター (子育て支援センター) 62-2886	
センター長	土阪 何夜子
副センター長	井関 和代
(嘱)子育て支援	成瀬 郁子
(臨)相談員	中野 美智子
(臨)子育て支援	山田 郁恵

事務分掌一覧表

平成28年度

【学校給食】

給食センター	45-1830
所長	松宮 昌弘
調理員	池田 弘子
調理員	竹内 絹子
調理員	田辺 一郎
調理員	千布 誠
調理員	河原 和明
調理員	小下 久子
調理員	磯辺 美里
(臨)調理員	和多田多美子
(臨)調理員	東 優子

学校調理員	
鳥羽小	藤田 美和
瓜生小	坊 佳代子
三宅小	竹下 純子
野木小	森 美紀子

【学校講師・校務員】

学校校務員	
みそみ小	小堀 義弘
三方小	澤 香苗
(臨)気山小	舟田 満美
(臨)梅の里小	田辺 喜久美
(臨)三方中	山口 博一
(臨)鳥羽小	松宮 幸代
(臨)瓜生小	丸山 廣子
(臨)熊川小	竹原 みち枝
(臨)三宅小	植田 弘美
(臨)野木小	安部 恭子
(臨)上中中	鳥居 嗣治

学校講師	
(臨)三方小	一瀬 聡子
(臨)気山小	金森 美香
(臨)三宅小	中村 絹代
(臨)野木小	西井 真紀
(臨)上中中	熊谷 智子

学童保育指導員	
(臨)三方児童クラブ	中村 絵美
(臨)三方児童クラブ	藤本 ゆかり
(臨)上中児童クラブ	栗本 拓美
(臨)上中児童クラブ	平井 初美

【保育所(園)】

みそみ保育所	45-0705
所長	寺井 和美
保育士	高橋 文代
保育士	森口 初美
保育士	片山 暢子
保育士	上野 依希子
調理員	山内 ひとみ
(嘱)保育士	山本 麻衣子
(臨)保育士	松宮 真衣
(臨)調理員	植田 あゆみ

中央保育所	45-1815
所長	梅木 洋子
保育士	深川 朝子
保育士	呉林 智代
保育士	竹内 奈央
保育士	塚本 由佳
保育士	武田 二葉
調理員	西野 英代
(臨)保育士	藤田 健太郎
(臨)保育士	村上 藍
(臨)調理員	河村 範子

気山保育所	45-1329
所長	武田 恵美子
保育士	竹内 美央
保育士	加藤 美紀子
保育士	辻本 天子
保育士	島津 沙苗
調理員	水江 京子
(嘱)保育士	百田 久美子
(臨)保育士	田邊 志穂

とばっ子保育園	64-1100
園長	和田 誠子
保育士	岩崎 昌美
保育士	中村 江美
保育士	有田 知子
保育士	植田 雄也
調理員	兵田 君代
(嘱)保育士	熊谷 真喜子
(臨)保育士	藤川 実歩
(臨)保育士	黒木 有佳

わかば保育園	62-1411
園長	左近 理恵
保育士	高木 かつみ
保育士	北川 香緒里
保育士	千田 雅徳
保育士	中川 智代
保育士	安部 由美子
調理員	畠中 操
(嘱)保育士	井関 瞳
(臨)保育士	蜷川 由起子
(臨)保育士	飛永 めい菜
(臨)調理員	吉田 範子

三宅保育所	62-1461
所長	森川 孝子
保育士	河村 美鈴
保育士	藤川 美紀
保育士	江戸 元美
調理員	森下 ほづみ
(嘱)保育士	飛永 由美
(嘱)保育士	水江 竜児
(臨)保育士	西本 加奈代

ののはな保育園	57-1488
園長	河村 美和
保育士	池上 幸子
保育士	天渡 美紀
保育士	井上 由香理
保育士	久保 知子
調理員	吉川 美佐江
(臨)保育士	田多 雅恵

【公民館】

三十三公民館	45-3103
(嘱)館長	田中 信一
(臨)主事	小西 ひろみ
三方公民館	45-9137
(嘱)館長	中西 芳光
(臨)主事	畠中 八重子
西田公民館	46-1515
(嘱)館長	田辺 常博
(臨)主事	山口 博美

鳥羽公民館	64-1800
(嘱)館長	谷江 耕一
(臨)主事	久保田真由美
瓜生公民館	62-0053
(嘱)館長	橋本 米次
(臨)主事	川越 百々代

熊川公民館	62-0135
(嘱)館長	明智 忍
(臨)主事	村上 小百合
三宅公民館	62-0140
(嘱)館長	勝見 誓司
(臨)主事	松宮 香絵

野木公民館	62-1469
(嘱)館長	清水 俊彦
(臨)主事	鑑継 みどり

【地域医療・介護センター】

地域医療・介護センター	62-1133
センター長	岡本 敏幸
副センター長	長谷 健司
副センター長	岩田 竹矢
事務長	二本松 正広
事務長補佐	西川 英之
(嘱)経営AD	速水 和夫

上中診療所	62-1188
所長(兼)	岡本 敏幸
管理者(兼)	長谷 健司
歯科医師	松木 宏篤
事務長(兼)	二本松 正広
事務長補佐(兼)	西川 英之
事務	堀尾 順子
放射線技師	兼松 研也
放射線技師	前田 勝典
臨床検査技師	田辺 智子
作業療法士	加藤 広樹
歯科衛生士	三島 めぐみ
管理栄養士	永木 繁美
看護師長	岡本 晴美
看護師長	林 和美
主任看護師	大下 雅美
看護師	大谷 尚美
看護師	川端 佳子
看護師	福谷 貴子
看護師	下嶋 万枝
看護師	古野 佳栄子
看護師	中川 雅恵
看護師	宮下 千夏
看護師	本家 清美
看護師	田辺 美喜
准看護師	岡本 京子
准看護師	猿橋 光子
准看護師	福谷 やよい
准看護師	瀬戸 由美子
看護助手	山本 由美子
看護助手	山田 富美子
(嘱)薬剤師	増井 好伸
(臨)作業療法士	南出 美恵
(臨)歯科助手	青山 さとみ
(臨)歯科助手	北原 真紀

通所リハビリテーション	62-1133
作業療法士	小林 佳洋
作業療法士	清水 重和
理学療法士	牧野 伸哉
看護助手	田中 愛
(臨)看護助手	岡本 梨香
(臨)看護助手	古川 るみ
居宅介護支援事業所	62-1133
看護師	片山 玉枝
看護師	宇野 千春

三方診療所	45-0714
所長(兼)	岩田 竹矢
事務長(兼)	二本松 正広
事務長補佐(兼)	西川 英之
事務	島田 理恵
事務	中西 千鶴
主任看護師	堂前 和世
看護師	石川 純子
看護師	塚本 淳子

訪問看護ステーション	62-1133
主任看護師	中村 尚子
看護師	東 真理子
看護師	前田 かをり
理学療法士	飛永 鈴香

* 電話は直通番号をご利用ください。
有線電話の場合は、市外局番(0770)は必要ありません。
(NTT電話、IP電話、携帯電話の場合は市外局番が必要です。)

AD:アドバイザー

ほのぼの大学 前期講座ご案内

本年度も、
「仲間と一緒に学び、笑顔あふれる家庭・地域を
創ろう～学んだことを地域で活かそう！～」
をテーマに、ほのぼの大学が開講します。

- 募集対象：町内在住の学習意欲がある方
- 申込方法：教育委員会事務局へお電話ください

- 6月21日(火)13:30～15:00
「知ってますか？薬の常識・非常識」
講師：敦賀市立看護大学 准教授 山崎弘美氏
場所：若狭町中央公民館
- 7月12日(火)13:30～15:00
「始まりましたマイナンバー制度」
講師：福井県政策統計・情報課
場所：若狭町中央公民館

問い合わせ：教育委員会 TEL 0770-45-2222

募 集

人権擁護委員の日

6月1日は「人権擁護委員の日」です。
福井県内各地でも特設人権相談所を開設します。

人権擁護委員が、いじめ、体罰、暴行、虐待、
差別に関するトラブルなど、
みなさまの問題解決のお手伝いをします。
ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

町内でも定期的に人権相談が行われています。
相談日時や場所は、本紙13ページの
「暮らしのカレンダー」でご確認ください。
相談は無料で、秘密は厳守されます。

問い合わせ：

福井地方法務局人権擁護課 TEL 0776-22-4210
税務住民課 TEL 0770-45-9106

案 内

B型肝炎ウイルス検査、受けましたか？

昭和23年～63年までの間で、
満7歳になるまでに集団予防接種や
ツベルクリン反応検査を受けた方は、
B型肝炎ウイルス感染の可能性があります。

これらにより感染された方（相続人を含む）に、
病態に応じて50万円から3,600万円の
給付金等を支給する仕組みがあります。

給付金を受け取るためには、
国を相手とした国家賠償請求訴訟を提起して
いただく必要があります。裁判により、救済要件を
満たしていることが確認できた方には、
給付金が支払われます。これらの手続は
弁護士に依頼することができます。

B型肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、
肝炎ウイルス検査（血液検査）で
簡単にわかります。

検診の日程は「平成28年度若狭町特定健診・
がん検診年間日程表」をご覧ください。
事前申し込み不要です。
給付金について詳しくは、
厚生労働省ホームページで「B型肝炎訴訟」と
検索してください。

給付金の問い合わせ：

厚生労働省相談窓口 TEL 03-3595-225

案 内

平成 28 年経済センサス

総務省と経済産業省は、平成 28 年 6 月 1 日現在で、
「平成 28 年経済センサス - 活動調査」を
実施します。全国のすべての事業所及び
企業が対象になります。
調査へのご理解・ご回答をよろしくお願いいたします。

回答いただいた内容は、統計法という法律に
定められている利用目的以外での使用が禁止
されているなど、個人情報の取扱いに必要な
制度上の規律が厳格に整備されています。

- 調査基準日：平成 28 年 6 月 1 日現在
5 月下旬に調査票を配布します。
- 調査対象：町内すべての事業所および企業

問い合わせ：総務課 TEL 0770-45-9109



案内

夜間エイズ・肝炎検査を実施します

現在は、HIV に感染しても、
早く見つけて適切な治療を行えば、エイズの発症
を抑えることができます。
無症状のうちに検査を受けて、
早期発見・早期治療を行うことが大切です。

- 日時：6 月 2 日 (木) 17:00 ~ 19:30
- 場所：若狭健康福祉センター 2 階
- 内容：相談、血液検査
無料、匿名で受けられます。予約もいりません。
結果は 1 週間後に面接でお伝えします。
感染した疑いのある日から 3 ヶ月以上経ってか
ら受けてください。

問い合わせ：若狭健康福祉センター地域保健課
TEL 0770-52-1300

案内

認知症研修会のお知らせ

福井県立すこやかシルバー病院では、
認知症に関する知識と技術の普及・啓発を
進めることを目的に、
県民を対象に研修会を行っています。

- 会場：福井県立すこやかシルバー病院 2 階会議室
(福井市島寺町 93-6)
- 参加費：無料
- 定員：50 人
- 6 月 7 日 (火) 13:30 ~
「認知症の基礎知識と介護のポイント」
- 6 月 29 日 (水) 13:30 ~
「認知症を予防しよう」
- 7 月 5 日 (火) 13:30 ~
「認知症に関する制度と相談窓口」

申し込み：福井県立すこやかシルバー病院
TEL 0776-98-2700 (担当：舟木)

案内

事業主の皆様へ 労働保険の年度更新はお早めに！

平成 27 年度分の確定保険料と
平成 28 年度分の概算保険料の申告・納付手続き
を行っていただく期間は、
平成 28 年 6 月 1 日 ~ 7 月 11 日です。
労働保険の年度更新申告書にご記入いただき、
申告・納付をお願い致します。

< 年度更新申告書受付会場 >

- ニューサンピア敦賀 (2 階気比の間)
6 月 16 日 (木)、7 月 7 日 (木)
10:00 ~ 16:00
- 小浜市働く婦人の家 (3 階大会議室)
6 月 17 日 (金)、7 月 6 日 (水)
10:00 ~ 16:00

問い合わせ：福井労働局総務部労働保険徴収室
TEL 0776-22-0112

案内

第3回薬草に親しむ会

杉田玄白とともに「解体新書」を翻訳・出版した
中川淳庵を顕彰する薬草園が
小浜病院にオープンして3年になりました。

100種類におよぶ薬草の解説と
健康茶「解体新茶」の若狭東高校プレミアム版や、
薬草入り漬物「解体新漬」などを
お楽しみください。

- 日時：5月28日(土)14:00～15:30
- 場所：杉田玄白公立小浜病院 東玄関前
中川淳庵顕彰薬草園



問い合わせ：杉田玄白公立小浜病院 総務課
TEL 0770-52-0990(代)

案内

学びたい。それが入学資格です

学ぶ理由は十人十色。
あなたも放送大学で学んでみませんか。

- 入学試験はありません。
- 文科省・総務省所管の国立系の通信制大学です。
- 仕事をもちながら、自宅でテレビやインターネット等でマイペースに学べます。
- 生涯学習に最適です。

入学願書受付中！ 6/15～9/20



問い合わせ：放送大学福井学習センター
TEL 07706-22-6361

募集

情報公開・個人情報保護制度

平成27年度の情報公開・個人情報開示
の実施状況を公表します。

行政文書公開請求
町長部局 3件
(うち開示 3件)

その他の実施機関である教育委員会、
選挙管理委員会、監査委員、農業委員会、
固定資産評価審査委員会、議会に対しては、
請求がありませんでした。

個人情報開示請求
0件

問い合わせ：総務課 TEL 0770-45-9109

報告

福祉サービス苦情相談

福祉サービスの苦情解決をお手伝いします。

- 福祉サービスを利用して、
- ・いやな思いや、ケガをした
 - ・サービス内容に不満がある
 - ・職員の対応が悪い

など、事業所に直接話しにくかったり
話し合いで解決できなかった場合など
お気軽にご相談ください。

秘密厳守。匿名可。

ご相談・問い合わせ：福井県運営適正化委員会
TEL 0776-24-2347 / FAX 0776-24-8942
E-mail kujyo@f-shakyo.or.jp
(相談時間：月～金、9:00～17:00)

案内

平成 28 年度から国民健康保険税の課税限度額および軽減判定所得基準額が変わります

1．課税限度額の改正

区分	改正	現行	内容
基礎課税分	54 万円	52 万円	2 万円引き上げ
後期高齢者支援金分	19 万円	17 万円	2 万円引き上げ
介護納付金分	16 万円	16 万円	改正なし
限度額合計	89 万円	85 万円	4 万円引き上げ

2．軽減判定所得基準額の改正（世帯の合計所得）

区分	改正	現行
7 割軽減	改正なし	33 万円
5 割軽減	33 万円 + 26 万 5 千円 × 被保険者数	33 万円 + 26 万円 × 被保険者数
2 割軽減	33 万円 + 48 万円 × 被保険者数	33 万円 + 47 万円 × 被保険者数

減額判定所得を判定する際は、擬制世帯主の所得も加算して判定します。

ただし、税の軽減判定所得基準額の算定の際の被保険者数には、擬制世帯主の数は含みません。

【擬制世帯主とは...】

国民健康保険税は世帯主を納税義務者として課税されます。国保被保険者の属する世帯で、世帯主が国保の被保険者でない場合、このような世帯を「擬制世帯」、世帯主を「擬制世帯主」といいます。

国民健康保険税の年度分納期は 7 月～ 3 月までの 9 期で納付いただきます。

問い合わせ：税務住民課 TEL 0770-45-9101

案 内

狩猟免許試験が実施されます

狩猟免許試験が実施されますので、ご希望の方は役場産業課までご連絡ください。

- 狩猟免許の種類：網猟免許、わな猟免許、第一種銃猟免許、第二種銃猟免許
- 試験日時：平成 28 年 8 月 7 日（日）9：30～17：30
- 試験会場：若狭町中央公民館（三方上中郡若狭町中央 1 - 2）
- 申込期限：平成 28 年 5 月 6 日（金）～平成 28 年 6 月 27 日（月）まで
- 申込先：若狭町産業課または福井県嶺南振興局

【対象者】

受 験 資 格	金 額
福井県内に住所を有する満 18 歳以上（受験日現在）の人で、新たに網免許または、わな猟免許を取得しようとする人 福井県内に住所を有する満 20 歳以上（受験日現在）の人で、新たに第一種銃猟免許または、第二種銃猟免許を取得しようとする人	1 免許あたり 5,200 円
現に取得している狩猟免許と異なる種類の狩猟免許を取得しようとする人	1 免許あたり 3,900 円

【主な試験内容】

適性試験（視力、聴力、運動能力） 知識試験（鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法令、鳥獣に関する知識、猟具に関する知識、鳥獣の保護管理に関する知識） 技能試験（猟具の取扱い、鳥獣の判別、距離の目測） 狩猟免許試験に先立って、7 月 23 日（土）～ 24 日（日）に狩猟免許試験準備講習会も実施されますので、併せて受講されることをお勧めします。

問い合わせ：産業課 TEL 0770-45-9102

案 内

人のうごき（5月1日現在）

POPULATION POPULATION POPULA

人口 15,587人（前月-17）（前年-237）
（男7,484人 女8,103人）

世帯数 5,055世帯（前月+7）（前年-26）

赤ちゃん（4月届出）

BABY BABY BABY BABY BABY

おなまえ	性別	保護者	集落
小堀 かえで 楓ちゃん	女	正人さん	（鳥浜）
吉村 るい 琉生ちゃん	男	卓也さん	（三生野）
吉中 あおい 蒼生ちゃん	男	優平さん	（あじさい団地）
岡本 しゅんき 隼輝ちゃん	男	晃明さん	（有田）
森長 たいが 大駕ちゃん	男	和晃さん	（三方）
上野 あやの 彩乃ちゃん	女	恭輔さん	（下野木）

ご結婚

WEDDING WEDDING WEDDING WED

田邊弘喜さん	♥	伊藤志穂さん	（三田）
山田義治さん	♥	三隅真記さん	（横渡）
東 英範さん	♥	中嶋由美子さん	（南）
水江昌嗣さん	♥	植木涼子さん	（麻生野）

ありがとう

THANKS THANKS THANKS THANKS

◇ふるさと納税（3月分）

一橋 邦雄 様（愛媛県）	30,000円
宮田 久雄 様（茨城県）	10,000円
小室 吉隆 様	
野畑 昌樹 様	
佐藤 優子 様	
山村 健 様（神奈川県）	5,000円
川元 昭義 様（京都府）	10,000円
藤井 保浩 様（福岡県）	5,000円
匿名計51名 様	計626,000円

納付のお知らせ（6月）

TAX TAX TAX TAX TAX TAX

項目	期別	納期限
町県民税	第1期	6月30日（木）
6月の口座振替日		6月27日（月）

★納期限までに納めましょう。

★集落集金の方は、区の集金日となります。

★口座振替の方は、残高の確認をお願いします。

今月の表紙



わかさ

Vol.138 2016.6



1

2	3	4
5	6	7

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 多由比神社例祭 | 5 道の駅熊川宿リニューアル |
| 2 三十三間 山山開き | 6 ラ・フェスタ・フ・リマク・エラ |
| 3 間見神社例祭 | 7 佐久間艇長遺徳顕彰式典 |
| 4 三方小 産卵床づくり | |

くらしのカレンダー問い合わせ

◇子育て相談◇

子育て支援センター

パレア若狭内 TEL 0770-62-2886
（子ども若者サポートセンター）

三方保健センター内 TEL 0770-45-1563
梅の里保育園内 TEL 0770-46-1030

◇高齢者・障害者福祉◇

福祉課 TEL 0770-62-2703

◇母子保健◇

健康課 TEL 0770-62-2721

◇健康診査・健康づくり◇

健康課 TEL 0770-62-2721

◇子ども・若者相談◇

子ども・若者サポートセンター TEL 0770-62-2886

◇各種相談◇

社会福祉協議会 TEL 0770-62-9005

くらしのカレンダー 6月



■ 子育てのこと ■ 相談ごと ■ 健康のこと

1 水	特定健診・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 8:45～9:30 漁協常神支所 特定健診・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 10:15～11:00 漁協神子支所 みそみミニすく(手作りおやつ)10:00～12:00 三十三公民館
2 木	赤ちゃん広場(ベビーマッサージ[自由参加])10:00～12:00 三方保健センター
3 金	2歳児歯科健診・食の教室 受付9:00～9:15パレア若狭キッズルーム 健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター にこにこ交流会(ベビードダンス)9:30～11:30 西田公民館 断酒グループ(AA)19:00～20:00 パレア若狭
4 土	
5 日	
6 月	健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
7 火	あそびにきてね 9:30～11:30 梅の里保育園
8 水	いきいき広場 9:00～11:00 三宅保育所・気山保育所 人権相談 9:00～12:00 歴史文化館 特定健診・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 8:30～10:00 みそみ公民館 がん検診〈子宮頸・乳がん・大腸〉受付 13:00～13:30 みそみ公民館 物忘れ相談 9:00～12:00 三方保健センター
9 木	いきいき広場 9:00～11:00 とばっこ保育園・ののはな保育園・中央保育所 物忘れ相談 13:00～16:00 歴史文化館 バランスボール教室 13:30～14:30 歴史文化館
10 金	にこにこ交流会(手作り布おもちゃ講座)9:30～11:30 西田公民館 健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA)19:00～20:00 パレア若狭
11 土	すくすく広場(おとうさんもいっしょ)[要予約]おやつあり10:00～12:00 三方保健センター
12 日	
13 月	健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
14 火	いきいき広場 9:00～11:00 わかば保育園・みそみ保育所 行政相談 9:00～12:00 三宅公民館 こころの悩み相談室 13:30～15:00 三方保健センター 心配ごと相談 9:00～12:00 地域福祉センター泉 法律相談 13:00～16:00 地域福祉センター泉
15 水	特定健診・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 8:30～10:00 パレア若狭 がん検診〈子宮頸・乳がん・大腸〉受付 13:00～13:30 パレア若狭 にこにこ広場(手作りおやつ)9:30～12:30 岬保育所
16 木	1歳6か月児健診 受付13:00～13:20 三方保健センター
17 金	にこにこ交流会(助産師さんのお話と計測)9:30～11:30 西田公民館 健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA)19:00～20:00 パレア若狭
18 土	
19 日	
20 月	特定健診・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 8:30～10:00 鳥羽公民館 健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館 がん検診〈子宮頸・乳がん・大腸〉受付 13:00～13:30 鳥羽公民館
21 火	10か月児育児教室 受付9:30～9:40 三方保健センター 行政相談 9:00～12:00 地域福祉センター泉 12か月児育児教室 受付9:30～9:40 三方保健センター
22 水	いきいき広場 9:00～11:00 三宅保育所・気山保育所 物忘れ相談 9:00～12:00 三方保健センター にこにこ広場(伝承遊び)9:30～12:30 岬保育所
23 木	すくすく広場(歯のおはなし)[要予約]おやつあり10:00～12:00 パレア若狭キッズルーム いきいき広場 9:00～11:00 とばっこ保育園・ののはな保育園・中央保育所 物忘れ相談 13:00～16:00 歴史文化館 バランスボール教室 13:30～14:30 歴史文化館
24 金	にこにこ交流会(絵本の読み聞かせ)9:30～11:30 西田公民館 健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 上瀬ミニすく 10:00～12:00 上瀬ふるさとセンター 断酒グループ(AA)19:00～20:00 パレア若狭 ミニすく 10:00～12:00 三方保健センター
25 土	
26 日	
27 月	健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
28 火	いきいき広場 9:00～11:00 わかば保育園・みそみ保育所 こころの悩み相談室 13:30～15:00 三方保健センター あそびにきてね 9:30～12:30 岬保育所
29 水	特定健診・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 8:30～10:00 熊川公民館 にこにこ広場(リトミック)9:30～11:30 梅の里保育園 4か月児健診・離乳食教室 受付13:00～13:15 パレア若狭
30 木	7か月児育児教室 受付9:30～9:40 パレア若狭

ストレス・心の相談は随時受付(お問い合わせは子ども若者サポートセンターまで)

田んぼや畑を数珠つなぎ ―田んぼや畑、自慢します―

上野 藤昌さん (鳥浜・72歳)

田植え間近の上野さんの田んぼにて。「小さい頃から百姓をするのが宿命だと思って生きてきまして、今は天職だと思ってやっております。先祖から続いてきた田んぼを、体が続く限り守っていきたいです。」



なしたええんや ―わたしのオススメ、教えます―

反田 和宏さん (熊川)

ロードバイク好きの反田さん。お仕事の合間を縫ってサイクリングを楽しんでいます。ご自宅横の「鯖街道サイクリングハブ」(写真)では、ロードバイクのレンタルも行っているそう。「興味はあるけどまだロードバイクに乗ったことが無い方、手ぶらで来てサイクリングを楽しみたい方などにおすすめです。ぜひ遊びに来てください♪」



こちらのページでは若狭町にお住まいのみなさんをご紹介します。掲載をご希望の方は、お気軽にご連絡ください！

NPO わかさ Reco. Tel : 050-3701-8341 Fax : 050-3730-7496 Facebook ページ : 「わかさのススメ」

文 芸 ひ ろ ば

へ大鳥羽山水俳句会へ

曳山や村をにぎわす花の雲

鳥帰る電光板の薬待つ

へ源流・つくし俳句会へ

外燈を点しひとりの花見かな

野も山も時のうつろひ花も葉に

へかをり歌会へ

玄関の戸あけ放たれば桜の木

今日満開となりて華やぐ

手招きをされて良き場の王の舞

「さやじの人やで」と教えられたり

へ上中短歌会へ

負ぶはれて伏見の鳥居をくぐり来る

秀吉とふ名のみどり児に会ふ

地に落ちし種はその場に冬を越し

雑草押しのけポピーは育つ

へ川柳湖畔へ

電気ショックうけて命が甦える

ショックです半額セールと同じ服

へほつと川柳へ

たんぼぼに誘われ野良に種を播く

春風がそっと教えてくれる愛

へ若狭町冠句の会へ

碑に禱る閑伽汲みかえて師を偲ぶ

薄化粧新妻の頼命満つ

松宮妙子(大鳥羽)

森下藤子(大鳥羽)

古川貴美子(市場)

橋本弘子(井ノ口)

砂原恵美子(気山)

大崎常子(気山)

井上弘子(下夕中)

玉井和子(三宅)

吉村恵美子(上野)

今川てる子(鳥浜)

田中文子(堤)

新田恭子(玉置)

福谷残柿(三田)

河原敦子(鳥浜)

3 歳 で す ♪

このコーナーでは、3 歳を迎える町内にお住まいのお子さまに登場していただいています。
なお、ご応募いただいた方のみ掲載しています。今回は平成 25 年 6 月生まれの 3 歳になるお子さまです。



◀上野 ^{みはる} 未晴ちゃん

6 月 1 日生まれ（鳥浜）

親：雄大・真千子さん

大好きな妹と、
毎日楽しく遊んでいます！



◀落谷 ^{しずく} 雫ちゃん

6 月 22 日生まれ（上瀬）

親：敏夫・紘子さん

笑顔が可愛い、我が家のアイドル
しーちゃんです。

次回は平成 25 年 7 月生まれのお子さまが対象です。写真と 25 字以内のコメント、
生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて、総務課または上中サービス室へ提出してください。

（メールでの送付も可）。6 月 3 日（金）必着です。

■問い合わせ：総務課 Tel 0770-45-9109

Mail soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp(受信確認のため、必ずお電話ください)

身体障害者福祉相談員です

若狭町内の身体障害者の相談を受け付ける「身体障害者福祉相談員」の委嘱式が行われました。

相談員は町内の身体障害者手帳を持つ人の中から委嘱され、身体障害者の地域活動を推進したり、さまざまな相談を受け付けます。また、関係団体との連携を図り、障害者に対する理解を深めるよう努めます。

今回の任期は、平成 28、29 年度です。

新しく相談員になった井上綾子さん（下タ中）は、「障害を持ったことを悲しんだり隠したりする人もいらっしゃるので、その心に寄り添って活動できたらいいと思います。障害が悲しいことではなく、楽しい人生が送れるようなお手伝いをして行きたいと思います」と、話していました。



写真左から：池上茂雄（井崎）、井上綾子（下タ中）、中川郷美（東黒田）、河原利明（天徳寺）





献花の様子

艇長の精神を、いつまでも

佐久間勉艇長が山口県新湊沖で半潜航訓練中に殉職した命日となる4月15日、佐久間艇長の遺徳を顕彰する式典が行われました。式典には、森下町長をはじめ、町内の教育関係者、三方・明倫小学校の児童、海上自衛隊、元海軍関係者ら約200人が出席して行われました。

今年は、在日米海軍ジョン・T・ピタ中佐が挨拶をし、明倫小学校6年の山田実侑さん、谷保愛さんが、学校にある佐久間艇長像のことや、遺書などを読んだ感想を交えながら佐久間艇長について学んだこと述べ、野村佳佑くんが花束を手渡しました。

海上自衛隊が艇長の御霊に弔銃を捧げ、最後に顕彰碑に出席者全員が順に献花を行いました。

王の舞、鉾を空へ突き勇壮に

4月5日、闇見神社の例祭神事（福井県指定無形民俗文化財）が行われました。

闇見神社の王の舞は、小学生が舞手を務めることになっており、今年は、みそみ小学校3年の増井大悟くんが務めました。

天狗の面をつけ、赤黄の衣装を身に着け、鉾を空へ向けて突き上げる舞を、大きく腕を伸ばして舞い終えました。増井くんは、「上手に踊れて嬉しかった」と、はにかみながら話していました。

境内と参道入り口を行き来する神輿は、大き



勇壮な王の舞

な声を上げながら、参道周辺を何度も行き来して、氣勢を上げていました。

また獅子舞は、獅子が体をねじって尾と頭を打ち付けると、周りを囲んだ人たちから掛け声が飛び交い、満開の桜が見守る広場には大勢の人の賑やかな声が響いていました。



獅子舞の様子



桜の中を練る神輿

マンガでPR！鯖街道の歴史

4月9日、道の駅「若狭熊川宿」のリニューアルオープン式典が行われました。森下町長は「熊川宿は福井県の玄関口。ここでご案内をし、若狭に人々が訪れてもらうことが大事」とあいさつしました。朝市の開催、体験プログラムの充実など今後の展開にも期待を寄せました。

今回、マンガ学部がある京都精華大学と連携し、資料展示館が「鯖街道マンガミュージアム」に生まれ変わりました。子どもから大人まで、また外国人にもわかりやすい、マンガによる「鯖街道」PRのための展示館になりました。

四季彩館の売店と食事処の出入口は正面に統一され、「にぎわい広場」はイベント等が行えるスペースとして整備されました。



テープカットを行う森下町長ら

名車と伝統的町並みの共演

4日間で三重、京都などを走るクラシックカーの祭典「ラ・フェスタ・プリマヴェーラ 2016」が、4月18日、熊川宿を訪れました。1926～1970年の名車約50台と歴史ある町並みが調和し、集まった多くの住民や見学者は、写真撮影や参加者との交流を楽しんでいました。

熊川小学校の子どもたちは参加者にインタビューを行いました。購入した場所や燃費について、クラシックカーに乗っていて良かったことなどを熱心に聞き取っていました。6年の西野華歩さんは、「クラシックカーは、ライトの部分が出張っていたり、自転車みたいに薄いタイヤが今の車にはない魅力だと思う」と、名車を間近にして嬉しそうに話していました。



参加者にインタビューする子どもたち

「わかさ」のご縁で交流協定

4月13日、若狭町と鳥取県若桜町、兵庫県多可町の「友好交流協定」を結ぶ調印式が、多可町役場で行われました。

若狭町と若桜町は町名のよみが同じで、全国に二つしかない「わかさ」であり、両町とも多可町と繋がりがあります。多可町は、関西広域連合が定める「原子力災害に係る広域避難ガイドライン」で若狭町の避難先のひとつに指定（熊川地区住民の県外避難先）されており、多可町から若桜町へはSL蒸気機関車の贈呈を期に交流が続いています。

今後は災害時の相互支援、各町の特産品を通じた交流やイベントへの参加を計画しています。



調印式にて左から森下 若狭町長、戸田 多可町長、山本 若桜副町長



シュロで作った産卵床を川に設置する子どもたち

シュロで作った産卵床を川へ

三方小学校では、かつて魚たちが泳いでいた田んぼを毎年再現し、「ゆりかご米」を生産しています。4月26日には、町と同校の連携により、5年生25人がシュロを使ってコイやフナの産卵床作り体験を行いました。シュロは鳥浜区の川に設置され、卵が産み付けられた後は、同校の「ゆりかご田」に移します。

この日は鳥浜漁業組合の増井増一組合長がシュロに縄をつける方法などを指導。子どもたちは苦戦しながらもそれぞれ産卵床を完成させ、一斉に川へ静かに下ろしていきました。

松村龍之介くんは「シュロに縄をつけるのが難しかったけど、卵がいっぱい付いてくれると思う」と、次回の観察に訪れるのが楽しみな様子でした。

登山シーズン開幕！山びらき

三十三間山の山開きが、4月29日、登山口で行われました。前日からの雨は止んだものの、冷たい風が吹き付けるあいにくの天気でしたが、100人もの登山者が続々と集まり、観光協会、地元代表者などが行う山開き神事を見守りました。

浜本観光協会長、森下町長が、楽しく無事に登山してもらうよう挨拶し、テープカットを行いました。

登山者らは、一緒にきた仲間と話しながら、一斉に山へ向けて出発しました。

登山口では、地元の人たちがたけのこご飯や、つきたての餅をふるまい、倉見の見どころなども紹介していました。



頂上に向け出発する登山客

「やねだん」を地域づくりの参考に

4月23日、区長や地域づくり協議会役員などを対象に、今後の地域づくり活動の参考にしてもらうための「地域づくり講演会」が中央公民館で開催されました。

講師は鹿児島県鹿屋市柳谷地区の自治公民館長をつとめる豊重哲郎さん。柳谷地区・通称「やねだん」は、人口約250人の高齢化が進む山間の集落。豊重さんをリーダーとして「行政に頼らないむらおこし」を行っています。『地域再生～やる気を起こせば奇跡が起きる～』と題した講演では休耕地をサツマイモ畑として再生、自ら動いて住民を巻き込み、自主財源を確保できる仕組みを築いた苦労や喜びを話され、豊重さんの地域創生に対する信念と熱意が伝わってきました。



地域再生について話す豊重さん

三方スマート IC 着工しました

舞鶴若狭自動車道（若狭さとうみハイウェイ）に整備される「三方五湖スマートインターチェンジ」の工事安全祈願祭が4月27日、工事現場で行われ、関係者約40人が参加しました。森下町長は「交流人口拡大、地域振興につなげたい」と、完成に期待をよせていました。

工事では、三方五湖パーキングエリアから広域農道梅街道までをつなぐ、ETC搭載車専用の道路を整備します。同インターチェンジの開通は福井国体が開催される2018年の予定です。

常神半島への玄関口として、また防災支援や産業活性化にも役立てます。



安全祈願をする関係者ら

6年ぶり、舟で参拝「村立ち」

田井地区（別庄）にある多由比神社の例祭神事（福井県指定無形民俗文化財）が4月18日に開催されました。

この祭は、田井地区の伊良積、世久津、田立、梅ヶ原、田井野、成出の6集落が輪番で当屋を務め、祭りを奉仕しています。

今年の当屋区は6年ぶりに伊良積集落となり、神社へ向かう「村立ち」は舟を使つての参拝となりました。

当家となった田辺市三郎家を出発した氏子総代以下、御幣振りやミゴクを務める子どもを含む約



舟を使った村立ち

30人の一行は、集落センター下の栈橋から舟に乗り、笛や太鼓を鳴らしながら三方湖を進み、田井島の栈橋に到着、多由比神社に向かいました。

また、松の浜のお旅所では、王の舞、獅子舞、田楽、浦安の舞と、白い布を顔に下ろし小さな声でやり取りを行う「エッサカエット」も演じられ、松の浜が人で溢れかえっていました。

その後、神社に戻って社殿に参拝。境内では再度、浦安の舞が奉納され、神社前の広場では神輿が練られました。



エッサカエット



～出来ることをより出来るように、出来ないことを出来るように～

「リハビリ道場わかさ」 オープン！

上中診療所横（旧やすらぎセンター）に、通所リハビリテーション「リハビリ道場わかさ」がオープンし、5月11日、テープカットと内覧会が行われました。

テープカットの後、上中診療所の岡本敏幸所長は「発想から約5年の月日を重ね、やっとこの日を迎えることができました。『道場』と厳しい名前にしたのは、利用される方の、出来ることをより出来るように、出来ないこ

とを出来るようにという思いを大切にし、一緒に頑張っていこうという気持ちを込めたからです。利用者さんと一緒に頑張っていきたいと思います」と挨拶しました。

この施設は、要介護1・2、要支援1・2をそれぞれ対象にした部屋がひとつずつあり、体の動きを維持するため、あるいは改善するという目標に向けて、利用者ひとりずつの個別リハビリ

に加え、高齢者も使いやすい機器を利用した通所リハビリが受けられるものです。

また、デイサービスと異なり、風呂や食事などのサービスはないことから、リハビリだけを目的にした短時間（要支援は1～2時間、要介護は3～4時間）の利用となっています。

利用するためには、要介護または要支援の認定が必要となります。認定を受けるためには、申請が必要となりますので、役場福祉課にご相談ください。すでに認定を受けておられる人は担当のケアマネージャーに相談の上、ケアプランに沿ってのご利用となります。



テープカット



道場の外観



道場内の様子